

## 令和5年度～令和8年度経営改革推進計画について

「木更津市経営改革方針」に基づき、5つの柱（①ヒト、②モノ、③カネ、④情報、⑤協働）に基づき策定します。

推進項目は、令和元年度～令和4年度行政改革推進計画の推進項目をベースに、各部等において見直しを実施した結果、15の推進項目にまとめました。

|                |       |
|----------------|-------|
| 既存項目で継続・見直した項目 | 5項目 ① |
| 既存項目で統合した項目    | 3項目 ② |
| 新規項目           | 7項目 ③ |
| 削除した項目         | 5項目   |
| ①+②+③=         | 15項目  |

### ■ 既存項目の継続・見直し（5項目）

| No | 5つの柱  | 推進項目名称                     |
|----|-------|----------------------------|
| 1  | ① ヒ ト | No.1 人事評価制度の充実（複線型人事制度の確立） |
| 2  | ① ヒ ト | No.2 働き方改革の促進（時間外勤務の削減）    |
| 3  | ③ カ ネ | No.6 事務事業の縮小・廃止            |
| 4  | ④ 情 報 | No.9 行政手続きのオンライン化          |
| 5  | ④ 情 報 | No.10 情報発信力の強化             |

### ■ 統合した項目（2項目）

| No | 統合した推進項目名称                          | 推進項目名称                          |
|----|-------------------------------------|---------------------------------|
| 1  | 公共施設再配置計画の着実な実行                     | No.3 公共施設のマネジメント                |
|    | 新たな広告収入の確保                          |                                 |
|    | ⇒公共施設をマネジメントする観点で、ネーミングライツ事業を盛り込み統合 |                                 |
| 2  | ふるさと応援寄附金の確保                        | No.7 ふるさと応援寄附金・企業版<br>ふるさと納税の活用 |
|    | 地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）<br>の活用          |                                 |
|    | ⇒ふるさと納税の関係で統合                       |                                 |

### ■ 新規項目（8項目）

| No | 5つの柱  | 推進項目名称                         |
|----|-------|--------------------------------|
| 1  | ② モ ノ | No.4 し尿・浄化槽汚泥の共同処理化            |
| 2  | ② モ ノ | No.5 脱水汚泥の堆肥化                  |
| 3  | ④ 情 報 | No.11 子育てアプリを活用した母子保健・子育て情報の発信 |
| 4  | ⑤ 協 働 | No.12 協働によるまちづくりの推進            |
| 5  | ⑤ 協 働 | No.13 木更津市地域生活拠点等整備事業の推進       |
| 6  | ⑤ 協 働 | No.14 オーガニック化（学校給食米）の推進        |
| 7  | ⑤ 協 働 | No.15 地産地消の推進                  |

■ 削除した項目（５項目）

| No | 推進項目名称              | 削除理由                                                              |
|----|---------------------|-------------------------------------------------------------------|
| 1  | 人事評価制度の充実（階層別研修の充実） | 継続実施事業であり、その効果が定着しているため                                           |
| 2  | 定員管理計画の見直し          | 継続実施事業であり、同様のプロセスを経ているため                                          |
| 3  | 補助金・負担金の見直し         |                                                                   |
| 4  | 窓口手続きの簡素化           | 目的達成のため                                                           |
| 5  | 民間委託等の拡充            | 民間委託や人材派遣の人件費が高くなっており、コスト面でのメリットが少なくなっていることから、拡充を目標にすることが好ましくないため |

●今後について

- ・上記１５項目については、令和５年度から令和８年度までの間、中間報告と年度末報告をもって進行管理を行います。
- ・成果・結果については、わかりやすく評価できるように調製します。
- ・令和６年度以降、状況により新たに取り組む項目を追加する場合があります。